

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	带状疱疹ウイルスによる脳神経障害・髄膜炎の検討：単施設後方視的研究 (B26-015)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学 助教 山口知子
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	带状疱疹は、過去にかかった水ぼうそうのウイルスが体の中で再び活動することで起こる病気です。強い痛みや発疹がみられることが多く、顔や耳の周囲に発症した場合には、顔が動かしにくくなる、めまいがする、聞こえにくくなるなど、神経に関係する症状が現れることがあります。まれに髄膜炎などを合併することもあります。 これまでも带状疱疹による神経症状について多くの報告がありますが、どのような症状が起こりやすいのか、どのような治療が行われているのか、どの程度回復するのかについては、まだ十分にわかっていない点があります。 本研究では、当院で带状疱疹と診断された患者さんの診療情報を用いて、神経症状や治療内容、その後の経過について調査を行います。この研究により、带状疱疹による神経障害の特徴を明らかにし、今後の診療や治療の改善に役立てることを目的としています。
調査データ 該当期間	2016年1月1日から2025年12月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2016年1月1日から2025年12月31日までの期間に带状疱疹による脳神経障害・髄膜炎で当院に外来通院もしくは入院された方
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2016年1月1日から2025年12月31日に電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は耳鼻咽喉科頭頸部外科研究費（医学医局研究費）を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会にて審査を受け適切に管理されます。

お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：耳鼻咽喉科頭頸部外科 助教 担 当 者：山口知子（ヤマグチトモコ） 電 話：042-778-8111(代表)
備 考	